

舞い散る桜吹雪！



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和2年4月号】

《重点目標》『自立した品格を目指し 学び合い 認め高め合い 最後までやり遂げよう』

新年度スタート よろしくお祈いします

4月6日（月）、13：30より本校体育館において令和2年度入学式を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、出席者を新入生、保護者、本校教職員に限定し、消毒や換気、時間の短縮などの対策を講じ実施しました。入退場の堂々とした姿や呼名に対する元気な返事などから、新入生94名の意気込みが伝わってきました。「校長式辞」では、自然災害の発生や感染症拡大など、予測が困難な複雑で変化の激しい社会を生き抜くために大切なこととして次のことを話しました。抜粋してお伝えいたします。

本校は、教育目標「自ら学習する生徒」「心豊かな生徒」「健康でたくましい生徒」のもと、「自立した品格を目指し学び合い認め合い高め合い最後までやり遂げよう」を重点目標に、「創造、新しい事に積極的に挑戦すること」「秀、今の自分に満足せずにレベルアップを目指すこと」「和、思いやり認め合うこと」「不屈、くじけず粘り強く取り組むこと」をスローガンに掲げています。品格という言葉は、なんだか難しそうだと感じるかも知れませんが、私たちは「自分自身をいろいろな角度から見つめ今の自分にとって本当に必要なことは何かを考え、進んで実行すること」を品格と呼んでいます。

連日、新型コロナウイルスによる感染拡大に関するニュースが報道される中で、インターネットやSNSでは、誤った情報も拡散され、心ない言葉で人を傷つけたり、買い占めによりマスクや日用品が不足したりするなど、病気の流行以外にも私たちの生活を不安にさせる様々なことが起こっています。そのような中で、私たちに求められているのは、「正しい情報を得て、それをもとにどのような行動をとればよいかを判断すること」「自分だけでなく周りの人達のことや先のことも想像すること」「厳しい条件のもとでもしっかり前を向いて決してあきらめないこと」「仲間と協力し創意工夫して学習や健康等についての大きな課題に挑み解決していくこと」です。それらはまさしく私たちが目指す品格に他なりません。全校生が心を一つに合わせ、日々の小さな努力の積み重ねを大切に、これまで以上に素晴らしい伝統と校風を築き上げ、「品格」という未来を生き抜くための大きな力を身に付けて欲しいと願っています。



～新型コロナウイルス感染を防ぐために～

本日、4月14日（火）から学校を再開いたします。学校では、新型コロナウイルス感染症予防のために次のことに取り組んでまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<集団感染のリスク軽減>

- 「換気の悪い密閉空間」を避ける。→授業中や休み時間の換気、密閉になりがちな場所の確認と注意点の共有
- 「人の密集」を避ける。→全校生や複数の学年が集まる行事等の見直し、方法の変更、中止
- 「近距離での会話・発声等」に注意する。→マスク着用、座席の間隔をできるだけ空ける、グループを避ける

<基本的な感染症対策>

- 児童生徒、教職員、来校者の健康チェックを確実に、発熱等の風邪症状がみられる方が校舎・教室に入らないようにする。→登校前の検温、健康チェックのご協力をよろしくお願いいたします。
- 手洗いや咳エチケットの指導を徹底し、児童生徒の習慣づけを図るとともに、自分の健康に留意し、感染予防に努める意識を高める。→帰宅時の手洗い・うがいの声がけや十分な睡眠とバランスの良い食事をよろしくお願いいたします。
- 消毒を徹底するなど、接触感染を予防する。→校内の多くの人が触れる場所を一日一回以上消毒します。用具や物品の共用を避け、難しい場合は手洗いを徹底させます。